

11月.12月の活動報告

12/26 高校生を対象に施設介護ボランティアフォローアップ研修会を開催しました。

今年のフォローアップ研修では、ボランティア活動の意義や楽しみについての講義のあと、ハンドマッサージの体験を通して、触れ合うことやコミュニケーションにより得られる効果を学び、参加者と意見交換をおこないました。

参加者からは、「力加減が難しかったけどうまくできると自分も気持ちよかった。うれしかった。」との言葉が聞かれました。



今年度は、特別養護老人ホームしおさいの散髪ボランティアが再開するなど、施設介護ボランティアの活動ができるようになり、イベントや外出時の派遣依頼も少しずつ増えてきています。



土佐清水市在宅医療介護連携推進事業 活動報告

12/16 市民公開講座を開催しました。関係機関の方々や市民の皆さん約60名が参加してくださり、「人生会議」について考える機会になりました。

◆土佐清水市版事前指示書「もしものときのために」を作成中です。

今後は、この事前指示書をきっかけに、それぞれのご家族での人生会議が進められるよう周知していく予定です。

◆土佐清水市在宅医療介護連携推進事業のホームページでは、医療・介護従事者のインタビューを載せています。土佐清水で医療と介護が必要になった方々を支える上でのやりがいや、やってみたいことを答えています。HP：zaitaku-shimizu.com



要支援者在宅生活サポート事業

月	利用者	サポーター	派遣回数
11月	27人	17人	105回
12月	27人	16人	96回



高齢者生活支援サポート事業

月	利用者	サポーター	派遣回数
11月	5人	6人	19回
12月	5人	7人	17回

認知症高齢者見守り支援事業

月	利用者	支援員	派遣回数
11月	19人	17人	70回
12月	21人	19人	67回

指定特定相談支援事業

11月	8件	12月	9件
-----	----	-----	----

施設介護ボランティア派遣人数

11月	5人	12月	5人
-----	----	-----	----

障害者相談支援事業

月	利用者	相談件数
11月	11人	22件
12月	10人	12件



理事長からのご挨拶

あけましておめでとうございます。

特定非営利活動法人ふくしねっとCoCoでらす理事長の溝渕敏水です。

会員の皆様には、当法人の活動につきまして、日頃からご理解とご支援を賜っており、厚くお礼申し上げます。昨年は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、よさこい祭りも通常開催されるなど、以前の生活が徐々に戻ってきていましたが、再びの感染拡大、そしてインフルエンザの大流行など、まだまだ気を引き締めていかなければならない状況は続いています。今年も、ご自身と身近な人の命を守るため、引き続きマスクの着用、手洗い・消毒、換気などの感染症対策を徹底していきましょう。

さて、ふくしねっとCoCoでらすは7年目を迎え、職員が11名、実施事業は12事業となり、土佐清水の誰もが年齢や障害の有無に関係なく、安心していきいきと暮らせる地域を目指し、日々一生懸命取り組んでおります。今後とも会員の皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。



11月.12月の活動報告

地域生活支援拠点事業 支援者スキルアップ研修会・地域住民研修会を開催しました。

11/24 障害者支援に関わる専門職や行政職員等を対象に

支援者スキルアップ研修会をおこないました。

高知県立大学畦地教授のコーディネートで事例検討をする中で参加者からの質問や意見を通し、事例提供者の悩みや迷いへの共感が得られ、会場全体で気づきが得られる場面がみられました。

11/25 障害者の理解を深めるための研修会を開催し、障害者雇用の現状や障害のある人と働くことについて、当事者、事業者、支援者が参加し、ともに考える機会となりました。

また、7月から11月にかけて、訪問調査をおこないました。年に一度会うことで、困りごとがあったら連絡する窓口として周知を続けています。



あったかふれあいセンター事業(きずなの家：栄町1-16 ☎82-1900)

第2土曜日はレインボーカフェ：障害のある方、ご家族、支援者だれでも参加してお話しています。

第3土曜日はスマイルカフェ：子ども食堂カレーの日には、子どもも大人もみんなでカレーを食べます。

第4土曜日はオレンジカフェ：認知症の方、ご家族、支援者みんなでゆっくりお茶を飲みながらお話します。

※見守りやちょっとした困りごとを聞くために、高齢者のお宅に訪問活動もしています。

子どもも大人もみんなが気軽に集い、安心できる場所を目指していますので、是非お立ち寄りください。

